

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は、春日井市が昭和18年に市制を施行してから80年を迎える節目の年になります。本市は、良好な都市基盤を礎に、暮らしやすさの魅力を高めながら、人口30万人を超える成熟したまちへと発展してまいりました。これもひとえに、先人の皆さまの長年にわたるご尽力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

本市では、この市制80周年のテーマを、「先人の歩みと、未来をつなぐ」かすがい」としていきます。令和5年は、市民の皆さまが郷土への愛着を深められる機会となるよう、皆さまとともに本市の歴史に思いを馳せ、今を喜び、輝く未来に向かって前進していきたいと考えております。

その一端として、4月から子ども医療費の無償化の拡大や、建て替えを進めている藤山台保育園と高座保育園の開園、また、6月には交通児童遊園がリニューアルオープンするなど、未来を担う子どもたちが、安全・安心に暮らせるまちづくり、そして「誰もが幸せに暮らすことができる春日井」の実現を目指してまいります。

本年が皆さまにとって実り多き素晴らしい一年となりますよう心から願い、新年のごあいさつとさせていただきます。



春日井市長
石黒 直樹

明けましておめでとうござります。

皆さま方におかれましては、新春を晴れ晴れしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり、市議会を代表して新年のごあいさつを申し上げます。日頃から皆さまには市議会に対しまして、温かいご支援とご理解を賜り、心よりお礼申し上げます。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止の取り組みにもご協力いただき、重ねて感謝申し上げます。

昨年は、令和2年初頭からいまだ収束せず続いております新型コロナウイルス感染症の拡大や、不安定な国際情勢によるエネルギー価格や原材料価格の高騰が、企業の経営や家計など地域経済にも深刻な影響を及ぼしました。

しかしながら、私たちはこれまでも幾多の厳しい局面を迎えながら、その時々状況に即した変化を心掛け、柔軟に対応してまいりました。

そして、本年は市制80周年であります。これを節目として捉え、皆さま方が今まで以上に「住みたい、住み続けたいまち」と思えるまちづくりのために、市議会としての役割を果たしてまいります。

結びに、本市の限らない発展と皆さまのご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。



春日井市議会議長
林 克巳

令和5年 年頭にあたり 新年のごあいさつ